

うぐいすの声

通巻112号

2014

12



ベスト眼鏡大賞

— 基本理念 —

私たちは、人道・公平・奉仕の赤十字精神に則り、利用者の人権と福祉を守ることを第一に、安心で安全な施設づくりを目指します。

Topics

第4回 介護・医療に関する講演とフォーラム開催

祝 敬老 今年も3名が100歳に!!

感謝！感謝！10月12日(日)



先着1番です

一緒に食べると
美味しいねっ

遊びに来ました

晴天のもと驚鳴荘まつりを開催しました。今年のテーマは、「施設の想いを地域へ」 Smile with you」です。みんな笑顔になれるよう、今年はサプライズが盛りだくさん。開会式では、先着30名様にぶどうのプレゼントを行いました。ケキヨ吉君やココロンちゃんのサプライズ登場、フラダンスや神楽の催

しに利用者も来園した皆さんも楽しまれていました。東北B級グルメ食堂と毎年恒例のバザー、屋外ではかしわの郷さん他多数の出店をいただき大盛況でした。ご協力いただいた地域の皆様、ボランティアで参加してくださった方々ありがとうございました。

3人合わせて三百歳!!! 9月12日(金)

敬老会が行われました。今年なんと13名が百賀を迎えられました。式典には内閣総理大臣と県知事からのお祝い状、記念品を持って深谷政光栗石町長と盛岡広域振興局杉原永康局長がお祝いに来てくださいました。アトラクションでは、秋田甚句に南部俵積唄など唄や踊りを楽しみました。会食は味付けご飯に天ぷら、含め煮などの豪華なお膳です。普通食と見た目は同じですが、舌で簡単につぶして食べられるソフト食が用意されました。式典終了後は記念撮影。ご家族と一緒に百歳をお祝いできて、幸せですね☆長生きの秘訣は…「よく働き、



緊張の?!
記念撮影

聞き入って
しまっねえ。

よく食べる事！そしておおらかにのんびり♥だぞうです。利用者の皆様おめでとうございました。

大村・南畑小学習発表会 10月25日(土)・26日(日)



大村神楽の始まり物語
「天の岩戸物語」

南畑壺糺太鼓

やあ めんこいな

南畑小学校学習発表会
「〜届けよう! 南畑つ子28人の思い〜」のテーマを基に、全校合唱、復興教育の発表、劇、南畑壺糺太鼓演奏、和太鼓演奏を披露されて「みんなまじめで偉いな。」と生徒たちを見てみながら感心していました。劇を観て笑ったり、涙を流されたり、最後まで楽しめました。
大村小学校学習発表会
「心を一つにありがとうの気持ちを届けよう」のスローガン

を掲げ、オープニングは全校児童と教職員による合奏から始まり、途中、大村保育所の園児による手話歌があり、とてもかわいらしい姿に利用者も喜んでいました。大村伝統の山祇神楽では、全校児童が披露しました。2日間を通して元気いっぱいの子供たちを一度に見ることが出来て、皆さんとても楽しめたと思います。また来年も招待状が届くといいですね!

バス旅行 11月



紅葉が見ごろでした

うに最高♥

スーパーでお買い物♪

景色も食べ物も美味しい秋。7回に分けてバス旅行にでかけてきました。紅葉がキレイでバスの中から「わあ。キレイ。」と声があがっていました。グルメツアーへ行ってきたグループもありました。聞いてみると芸術の秋よりは食欲の秋のほうが多かったです。「ラーメンの他にいちごが沢山のつたケーキも食べてきたよ。美味しかった」とうれしそうでした。道中いろいろなお話がありました。が、利用者の皆さんに楽しんでもらえてよかったです。何よりも笑顔の利用者が一番。今度はどこへ行こうかな。次までのお楽しみに。

誕生者紹介コーナー

HAPPY BIRTHDAY

おめでとうございます。これからもお元気で(●^o^●)

10月
生まれ



櫻小路 竹子さん
[大正11年10月25日 92歳]



杉田 信栄さん
[昭和2年10月13日 87歳]



小川 ソヤさん
[明治43年10月29日 104歳]



高橋 ツギさん
[大正11年10月19日 92歳]



菊池 京子さん
[昭和2年10月1日 87歳]



延足 仁太郎さん
[昭和7年10月20日 82歳]



七木田 ユミさん
[大正3年11月20日 100歳]

12月
生まれ



松原 チヨさん
[大正11年12月31日 92歳]



松原 キミエさん
[大正14年12月29日 89歳]



鎌田 タカさん
[大正10年12月27日 93歳]



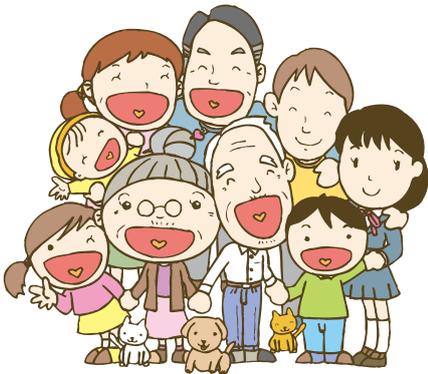
横欠 ハヤ子さん
[昭和14年11月22日 75歳]



生活相談員からのお知らせ

第6期介護保険事業計画の「特別養護老人ホームの（特別入所）にかかる国の指針（骨子案）について」では、新たな入所者は原則、要介護3以上に限定するが、要介護1、2であっても、やむを得ぬ事情により入所が必要な場合には市町村の適切な関与のもと、入所委員会を経て特例的に入所を認めるとされています。

やむを得ぬ事情とは、介護者がいない、虐待など緊急性がある場合などが考えられるところですが、詳細につきましては市町村が関与して入所に至ることが予想されます。



来年度に向け、当施設においても、入所基準及び待機者に関する規定の見直しを行います。

フォーラム開催しました

今年のテーマは「知ろう・語ろう・認知症」講師に東京有明医療大学千葉喜久也先生を迎え、認知症の方の心理、介護者としての支援の仕方について講演していただきました。楽しい話術と途中生バンド演奏にあわせ参加者全員で歌うなどであったという間に時間が過ぎました。

続いているフォーラムでは体験談や今抱えている介護の悩みについて、パネリストの「認知症の方と家族の会」栗石町認知症地域支援推進委員も交え、会場の生の声に添えてもらいました。年々参加者も増えており、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよ



お悩みについて
アドバイスしています



千葉喜久也先生
参加者を交えての講演

う、今後も講演会を開催し、情報発信していきます。

鶯鳴荘の水分補給の取り組み

水分補給をしようとしても、嚥下障害を持っている場合、水分が気管に入りむせて苦しいので、嫌がり、その結果、脱水症状になってしまいうケースもあります。のどが渇いた時には、既に脱水症状ということもあり、悪化すると意識レベルが低下し、こん睡状態、さらには死に至ることがあります。当施設では10時と15時のコーヒータイトムで補給したほかに食事時にも摂れるように工夫しています。

「誤嚥に気を付けて水分補給をしましょう」



とある日の 昼食	エネルギー たんぱく質 食塩	471kcal 13.7g 2.3g
-------------	----------------------	--------------------------

栄養管理委員会で話し合い、水分をゼリー状やムース状の形態に代えて、誤嚥防止と水分補給に努めています。

冬はやけどに注意しましょう！

北国では寒さを凌ぐため暖房器具は欠かせません。それに伴いやけどをする機会も増える時期でもあります。

今回は「やけどの対応」についてご紹介します。

やけどの応急処置で大切なのは、速やかに冷やすことです。

冷やし方としては、手足は水道水を出しっぱなしにして冷やします。直接水をかけ冷やすのに難しい部分は、氷や保冷剤を包んだタオルを小まめに換えて冷やします。やけどの程度にもよりますが5〜20分位冷やすのが目安です。

衣服を着ている部分にやけどを負った場合は衣服を着たまま流水で冷やします。（無理に脱ごうとすると、やけど部分の皮膚も一緒にがれてしまう可能性があります）

やけどの範囲が広く、深い場合は、直ぐに冷やして医療機関を受診しましょう。

また、湯たんぽで心地よい温度であっても、皮膚の深いところが長時間接触し、皮膚の深いところまで及ぶ低温やけどにも気を付けましょう。



在宅介護支援 だより



冬場に入ると外出や、体を動かす機会が減ってくる傾向にあります。積雪・路面凍結により外出した際に滑って転んで怪我をするおそれがありますが、道路の路面状況や天候が良い時は外を散歩などして体を積極的に動かしたいものです。地域で行われる活動にも声をかけ合い積極的に参加して頂ければと思います。当センターでは定期的に地域の活動にお邪魔して介護予防事業の活動のお手伝いを行っております。10月には地域の方々と一緒に秋田県仙北市に1日バス旅行に出かけて来ました。また、他の地域では外部講師の先生をお招きして笑ヨガも体験しました。

冬場であっても積極的に頭と体を動かすようにして寝たきり・認知症予防に努めて行きましょう！

デイサービス だより



「あ、オガールへ出発！」



「このしょうゆ団子うまいんだよ」



「寒い日のジェラートも美味よ」

9月29日より一週間、恒例の秋季バスハイイクに、出かけました。南昌山の景色を見ながら、紫波方面へ向かい道の駅でのショッピング！肌寒さもありバスの中でジェラートを食べ、紫波のオガールへ移動し、こちらでもショッピングを楽しみました。美しい景色を眺め、満足して家路に着きました。今年も良い思い出が出来ました。初雪も降り、ますます寒くなりますが体調管理を十分に行い楽しく利用して頂きたいです。

ユニット体験 有意義な研修でした

11月20、21日の2日間にわたり、平成26年度第2回全国赤十字老人福祉研修会が鹿児島県の特別養護老人ホーム錦江園にて開催されました。20日1日目は事例発表と認知症の理解とケアと題し特別養護老人ホーム鹿屋長寿園の施設長、林田貴久先生の講演がありました。また、グループワークを行い他の施設の方々の考えを聞くことができました。

21日2日目は錦江園を見学し分科会が行われ、事前に提出した課題について意見交換を行い良いところを自施設でも取り入れていきたいと思っております。

研修に合わせて、18、19日の2日間ユニット体験をさせていただきました。利用者様の気持ちになり、また職員の動きについての体で感じさせていただきました。今回の研修で得た知識を職員間に広めて行き、少しずつ改善していきたいと思っております。体験を活かしよりよいサービスの提供に努めていきたいと思っております。



行事予定

1月

○新年会 ○誕生会 ○大相撲星取り(初場所)
○防災訓練

2月

○節分 ○誕生会

3月

○誕生会 ○大相撲星取り(春場所)
○春彼岸供養 ○防災訓練

介護職員初任者研修 11月1日に開講しました

将来、介護職になりたいと考えている方や親や家族の介護などのため、介護に関する知識を習得したいと思っている方などを対象に、「介護職員初任者研修」(旧・ホームヘルパー2級研修)を開講しました。募集定員を上回る11名の受講者が、日々勉学に励んでおります。



講義の様子

受講者にインタビューをしてみました。「老化に伴うここところからだの変化と日常という科目が、興味を持ちました。」「難しい講義もありますが、家でも勉強したいと思います。」という感想をいただきました。

通信欄

新人職員紹介

よろしくお願いします。

●嘱託介護福祉士 高橋 風友

10月からお世話になっております。利用者の皆さんにより良い生活をしていただけるよう、ケアをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

ご協力ありがとうございました (ボランティア)

- 南畑小学校 様
- 大村小学校 様
- 御明神小学校 様
- 日赤奉仕団野菊の会 様
- 大村神楽保存会 様
- ジャパンオートリース 様
- 株式会社サンメディカル 様
- 古川 綾音 様
- 細川 美香 様
- 原子内 ひかり 様
- 櫻田 咲也花 様
- 富田 晃祐 様
- 菊池 潤 様
- 菊池 美香 様
- 大坪 龍生 様
- 大坪 航生 様

編集後記

盛岡から雫石まで通勤していますが、途中温度を計る機械が盛岡側と雫石側の2カ所に設置してあります。温度を見るたび盛岡より雫石の方が2度から3度低いです。これが細長い日本では北海道と九州で10度以上の差があるのはあたり前かなと痛感します。

特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘

うぐいすの声 第112号 2014.12

〒020-0573 雫石町南畑第32地割263番地
TEL 019-695-2131 FAX 019-695-2576
E-mail oumeisou@oumeisou.jrc.or.jp
ホームページURL <http://www.oumeisou.jrc.or.jp>

日赤鶯鳴荘

検索